

損保ジャパン・グリーン・オープン 愛称「ぶなの森」

元本確保型の商品ではありません

◆ファンドの特色

- ・主な投資対象 国内株式
- ・ベンチマーク 東証株価指数(TOPIX) (配当含まず)
- ・目標とする運用成果 ベンチマークを上回る運用成果を目指します

◆基準価額、純資産総額

基準価額	11,092円
純資産総額	226.40億円

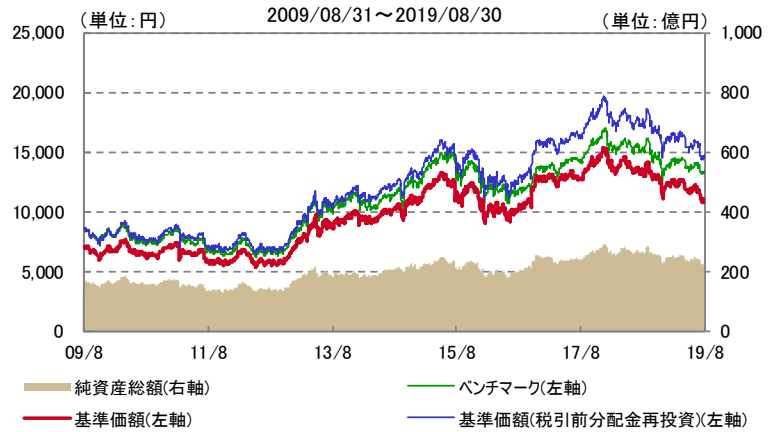
※ 基準価額は、分配金控除後です。

◆資産構成

株式	96.46%
一部上場	96.46%
二部上場	0.00%
地方単独	0.00%
JASDAQ	0.00%
その他	0.00%
株式先物	0.00%
株式実質	96.46%
現金等	3.54%

※ 比率は純資産総額に対する割合です。

◆基準価額の推移グラフ



- ※ 基準価額(税引前分配金再投資)は、分配実績があった場合に、税引前の分配金を決算日の基準価額で再投資したものと計算しております(以下同じ)。
- ※ 基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)の計算において信託報酬は控除されております(以下同じ)。
- ※ ベンチマーク(TOPIX(東証株価指数))の推移は、表示期間の期首の基準価額(税引前分配金再投資)をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- ※ 分配実績がない場合、あるいは設定来累計の分配金額が少額の場合、基準価額及び基準価額(税引前分配金再投資)のグラフが重なって表示される場合があります。

◆ファンド(分配金再投資)とベンチマークの収益率とリスク(標準偏差)

	過去3か月間	過去6か月間	過去1年間	過去3年間	過去5年間	過去10年間	設定来
ファンド収益率(分配金再投資)	-2.08%	-10.03%	-15.87%	4.71%	3.97%	5.58%	1.97%
ベンチマーク収益率	-0.03%	-5.96%	-12.88%	4.38%	3.42%	4.58%	0.02%
差異	-2.05%	-4.07%	-2.99%	0.33%	0.55%	1.00%	1.95%
ファンドリスク(分配金再投資)	-	-	18.33%	14.49%	16.96%	17.63%	17.41%
ベンチマークリスク	-	-	18.23%	12.93%	15.46%	16.82%	17.23%

※ ファンド収益率は、当ファンドに分配実績があった場合に、税引前の分配金を再投資したものと計算しており、実際の騰落率とは異なります。従いまして、各期間のファンド収益率と実際の投資家利回りは異なります。また、設定来のファンド収益率は、設定期首である10,000円を基準として計算しております。収益率は年率換算しております。但し、3ヵ月、6ヵ月の収益率は年率換算しておりません。

◆株式組入上位10業種

業種	ファンドのウェイト	ベンチマークのウェイト
1 輸送用機器	11.9%	7.8%
2 電気機器	10.0%	13.7%
3 情報・通信業	8.3%	9.1%
4 銀行業	7.7%	5.7%
5 不動産業	6.4%	2.6%
6 卸売業	5.4%	4.9%
7 化学	5.2%	7.3%
8 建設業	4.3%	2.8%
9 鉄鋼	4.2%	0.8%
10 保険業	3.6%	2.3%

※ ファンドのウェイトは純資産総額に対する割合です。

◆株式組入上位10銘柄

銘柄	ファンドのウェイト	ベンチマークのウェイト
1 トヨタ自動車	4.1%	3.6%
2 日本電信電話	3.4%	1.6%
3 KDDI	3.0%	1.1%
4 三菱UFJフィナンシャル・グループ	2.8%	1.6%
5 三井住友フィナンシャルグループ	2.7%	1.1%
6 第一生命ホールディングス	2.5%	0.4%
7 東日本旅客鉄道	2.4%	0.8%
8 三菱地所	2.4%	0.6%
9 本田技研工業	2.2%	1.0%
10 大林組	2.0%	0.2%
銘柄数		83銘柄

※ ファンドのウェイトは純資産総額に対する割合です。

◆過去3ヶ月間のパフォーマンス分析

過去3ヶ月間のパフォーマンスは、ベンチマーク(TOPIX)を2.05%下回りました。業種配分効果、個別銘柄選択効果ともにマイナスとなりました。

①業種効果：機械、食料品のアンダーウェイト、不動産業のオーバーウェイトなどがプラスに作用しました。

鉄鋼、ガラス・土石製品、銀行業のオーバーウェイトなどがマイナスに作用しました。

②銘柄効果：スズキのアンダーウェイト、野村ホールディングス、東邦ホールディングスのオーバーウェイトなどがプラスに作用しました。

日本テレビホールディングス、サンケン電気、第一生命ホールディングスのオーバーウェイトなどがマイナスに作用しました。

■「損保ジャパン・グリーン・オープン(愛称:ぶなの森)」の受益権の募集については、委託会社は、金融商品取引法(昭和23年法律第25号)第5条の規定により有価証券届出書を関東財務局長に提出し、その届出の効力は発生しております。■当資料は、確定拠出年金法第24条および関連政省令に規定されている「運用の方法に係る情報の提供」に基づき、加入者のみなさまに対して、当商品の内容をご説明するために作成されたものであり、当該投資信託の勧誘を目的とするものではありません。■投資信託は、株式など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金および運用成果が保証されているものではありません。投資信託の運用による損益は、投資信託をご購入のお客様に帰属します。■当資料は、損保ジャパン日本興亜アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、上記の実績・データ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。■TOPIX(東証株価指数)は東京証券取引所が算出、公表しています。